

第3回 「ファッションと新聞」

2007/10

毎日新聞生活家庭部

記者 國保 環

★ 新聞におけるファッション報道 ～ 二つの切り口

①暮らしに即した衣食住の「衣」としての情報 ←「暮らしナビ 装う」面

01年春から「おじさんのおしゃれ講座」

03年春から週1回のファッションコーナーの常設

07年春から週1回の「装う」ページの新設

②国内外コレクションの批評及びデザイナー、ブランド情報

←「モードの話」面 02年春から月1回「モードの話」面新設

同秋から月2回

★ それぞれの報道の意義

①「暮らし」切り口

・ファッション情報“難民”の中高年

雑誌は若者向けばかり&非日常的（海外ブランドのタイアップばかり）

団塊世代のセカンドライフ

・家事情報

基本としての裁縫、洗濯

衣替え、収納に対する認識の変化

②「コレクション」切り口

・すべてのファッションの「源流」

流行の発信源としてパリコレクション

・デザイナーの「時代」を切り取る感性

・国内を中心とした「モノ作り」の現場の紹介

・新聞社の営業的ニーズ

★ 新たな動き

日本の風俗、文化としてのファッション

・「東京発 日本ファッション・ウィーク」の開始とそれに伴う報道

・海外での日本ブーム

以上